

令和2年4月30日

保護者各位

沼津工業高等専門学校  
校長 中村 聡

保護者の皆様には日頃から本校の運営にご支援とご協力をいただき心より感謝いたします。藤本晶前校長の後任として4月1日付で着任しました。これまでは大学での教育研究に携わっており、高専教育は初めてとなりますが、保護者の皆様にはおかれましてはご支援ご鞭撻のほどよろしくをお願いいたします。

今年是国内外の新型コロナウイルス感染拡大の影響で、本校も4月下旬の現在も新学期の授業が始められないという異例の事態となっており、ご心配をおかけしています。緊急事態宣言は静岡県を含めて全国が対象となっており、新型コロナウイルス感染拡大の今後の状況については予断を許さない状況です。

本校は、4月1日の時点では、4月5日の入学式・入寮式、4月6日の始業式を計画通り実施する予定でした。しかし、4月2日に学生寮の所在する長泉町内で新型コロナウイルス感染者発生の報道があり、急きょ取り止めとしました。その後、4月20日の始業を目指しましたが、新型コロナウイルス感染拡大のため再度の延期を余儀なくされ、現時点では5月18日の始業を目指して準備を進めています。始業の延期による学業の遅れを最小限とするために、4月19日、20日には登校日を設けて、「3密の防止」に十分な注意を払いつつ学生指導と教科書販売を行うとともに、本校ホームページや学生宛メールを通じて予習を中心とした学修指示を行いました。また、現在、遠隔授業の試行をはじめ、始業の準備を進めております。入学式については残念ながら中止とし、入学式を心待ちにしていた新入生のために、校長からのお祝いのメッセージをホームページに掲載しました。

本校では、校長、副校長、校長補佐、事務部長をメンバーとするリスク管理室会議で、本件の対応にあたっています。すでに今年度7回の会議を開催し、入寮と始業について検討を重ねてきています。4月9日には「新型コロナウイルス感染症(COVID-19)への本校の対応基本方針について」を定め、お知らせしたところです。

今後の始業の判断にあたっては、政府、文科省、高専機構、自治体等の指示に沿うことはもちろんですが、①近隣地域の感染拡大状況、②本校は500名規模の学生寮を有すること、③通学生および教職員に県外の比較的遠方に居住し、公共交通機関を利用して通学・通勤する者がいること、④日本への入国が困難となっている留学生がいることなど、多くの考慮すべき状況があります。学生および学校関係者の皆様の安全を確保できることが始業の大前提であり、今後も状況の変化を注視しながら始業の判断を行う所存です。5月18日の始業の可否とその方法については、現在発出されている緊急事態宣言の期間が終了した5月7日以降に判断し、皆様にご連絡いたします。決定事項は、ホームページ、学生宛メール、Kメールによりお知らせしていますので、ご確認をお願いいたします。

課外活動関係では、近隣の他高専と同様、本校においても学生が活動に参加できない状態が長く続いています。課外活動の再開を楽しみにしている学生も多いと思いますが、学生の安全確保

の点から引き続きご理解をお願いいたします。

最後に学生寮に関連した情報です。今年度は、寮生活が始まる時期に応じて、寮生にご負担いただく諸経費が変動することになります。また、新型コロナウイルス感染拡大予防の観点から入寮を制限した場合にも、同様に諸経費が変動します。うれしいニュースとして、今年度は混住型学生寮（秀峰寮）の新営が予定されています。このような新営や改修による寮生の増減によっても、諸経費が変動することになります。今後、詳細が判明し次第、保護者の皆様にご説明させていただきます。

今年度は以下の新体制で学校運営を進めてまいります。

校長	中村 聡（前・東京工業大学 副学長（国際広報）／生命理工学院 教授）
副校長（総務主事）	小林隆志（機械工学科）
校長補佐（教務主事）	稲津晃司（物質工学科）
校長補佐（学生主事）	小林美学（教養科・化学）
校長補佐（寮務主事）	遠山和之（電子制御工学科）
校長補佐（専攻科長）	芳野恭士（物質工学科）

#### 事務部

事務部長	縣 猛男（前・鶴岡工業高等専門学校 事務部長）
総務課長	矢田部正寿（前・大学入試センター 事業第一課 専門員）
学生課長	小澤 強（昨年度より継続）

学生、保護者、教育後援会の皆様、そして本校教職員が一丸となって、この難関を乗り越えたいと考えています。今後ともご理解とご協力をよろしく申し上げます。